

株式会社リョーサン

株主懇談会

2016年6月23日
代表取締役社長
三松 直人

新役員体制のご紹介

2016年度の経営の取り組み

資料取扱い上のご注意

このプレゼンテーションで述べられている業績計画等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。その要因のうち、主なものは以下のとおりです。

- ・主要市場(日本、アジア等)の経済状況、消費動向及び製品需給の急激な変動
- ・ドル等の対円為替相場の大幅な変動
- ・資本市場における相場の大幅な変動等

取締役会

■ 取締役

代表取締役

三松 直人

取締役

栗原 宏幸

佐藤 和典

西浦 政秀

■ 監査等委員である取締役

取締役（常勤）

坂元 岩男

南部 真也

社外取締役

佐藤 文昭

桑畑 英紀

西本 甲介

小川 真人

指名・報酬諮問委員会

代表取締役	社長執行役員	三松 直人
-------	--------	-------

取締役	常勤監査等委員	坂元 岩男
-----	---------	-------

社外取締役	監査等委員	佐藤 文昭
-------	-------	-------

	監査等委員	桑畑 英紀
--	-------	-------

	監査等委員	西本 甲介
--	-------	-------

執行役員体制(1/2)

社長執行役員

三松 直人

専務執行役員

営業統括本部長 兼 東日本営業本部長 兼 企画本部長

栗原 宏幸

上席執行役員

(株)サクシス 代表取締役社長

佐藤 和典

財経本部長

西浦 政秀

電子部品事業本部長

本間 宏二

半導体第二事業本部長

澁谷 裕

電子機器事業本部長

吉泉 康雄

執行役員体制(2/2)

執行役員	管理本部長 兼 物流統括部長	小林 博
	ソリューション事業本部長	水澤 聡
	技術本部長 兼 システム技術部長	石村 賢治
	半導体第一事業本部長	岩館 隆二
	中部・東海営業本部長 兼 名古屋第二支店長	遠藤 俊哉
	西日本営業本部長 兼 京都支店長	木寅 博文
	中華圏営業本部長 兼 中菱国際貿易(上海)有限公司社長	中東 辰美
	アセアン営業本部長 兼 リョーサンタイランド社長 兼 シンガポールリョーサン社長	桐畑 保彦

新役員体制のご紹介

2016年度の経営の取り組み

2016年度の経営の取り組み

基本方針：第9次中期経営計画の強力な推進

第9次中期経営計画の基本姿勢

「変革」と「成長」

事業構造の変化に対応した
「ビジネスモデルの転換」と持続可能な「自律的成長」の追求

取り組みの概要

成長路線の再構築

新たなビジネスモデルの創出
(システムソリューション力の強化)

プロジェクト
ビジネス

マルチベンダー化の更なる推進
(既存ビジネスにおける新たなサプライヤーおよび新規商材の拡充)

既存ビジネス
の拡大

グローバル対応強化による海外ビジネスの拡大
(グローバルディストリビューターを目指す)

資本効率の向上

成長に向けた積極的な投資

自己株式の取得

新たなるビジネスモデルの創出

	施策	内容
システムソリューションプロジェクト	・システム受託ビジネスの確立	・システム受託ビジネスモデルの具現化 — 技術力、コーディネート力、パートナーチェーンを活用し、モジュール、システム機器等の受託開発に対応。
	・ソリューションビジネスの展開	・課金ビジネスモデルの具現化 — VasP (Vehicle as Probe) 事業等 ・カメラモジュールメーカーとの協業
	・パートナー企業の発掘・確保	・大学やVCと連携し、新たなソリューションビジネスを推進。
アナログ・センサ市場開拓プロジェクト	・分野別市場攻略の深堀り	・特長のある商材を機能モジュール/ユニット化して顧客の役に立つ製品の提供。
	・商材組合せによる新規ビジネス発掘	・住宅関連企業との見守りビジネスの展開 ・環境・防汚ビジネスの調査
	・新規リソースの継続発掘・確保	・商材の調査及び発掘を実施

新たなビジネスモデルの創出 事例のご案内：ESEC出展

展示会名：

第19回 組込みシステム
開発技術展(ESEC)

会 期：

2016年5月11日～13日

会 場：

東京ビッグサイト(西ホール)

出展物

IoTソリューション

センサからクラウドコンピューティング、「見える化」までトータルコーディネートをご提案

Automotive Connectivity

車載ネットワークの
ワンストップソリューションのご提案

空中結像ディスプレイ

光学技術を使った、
映像、物体の空中結像を実現

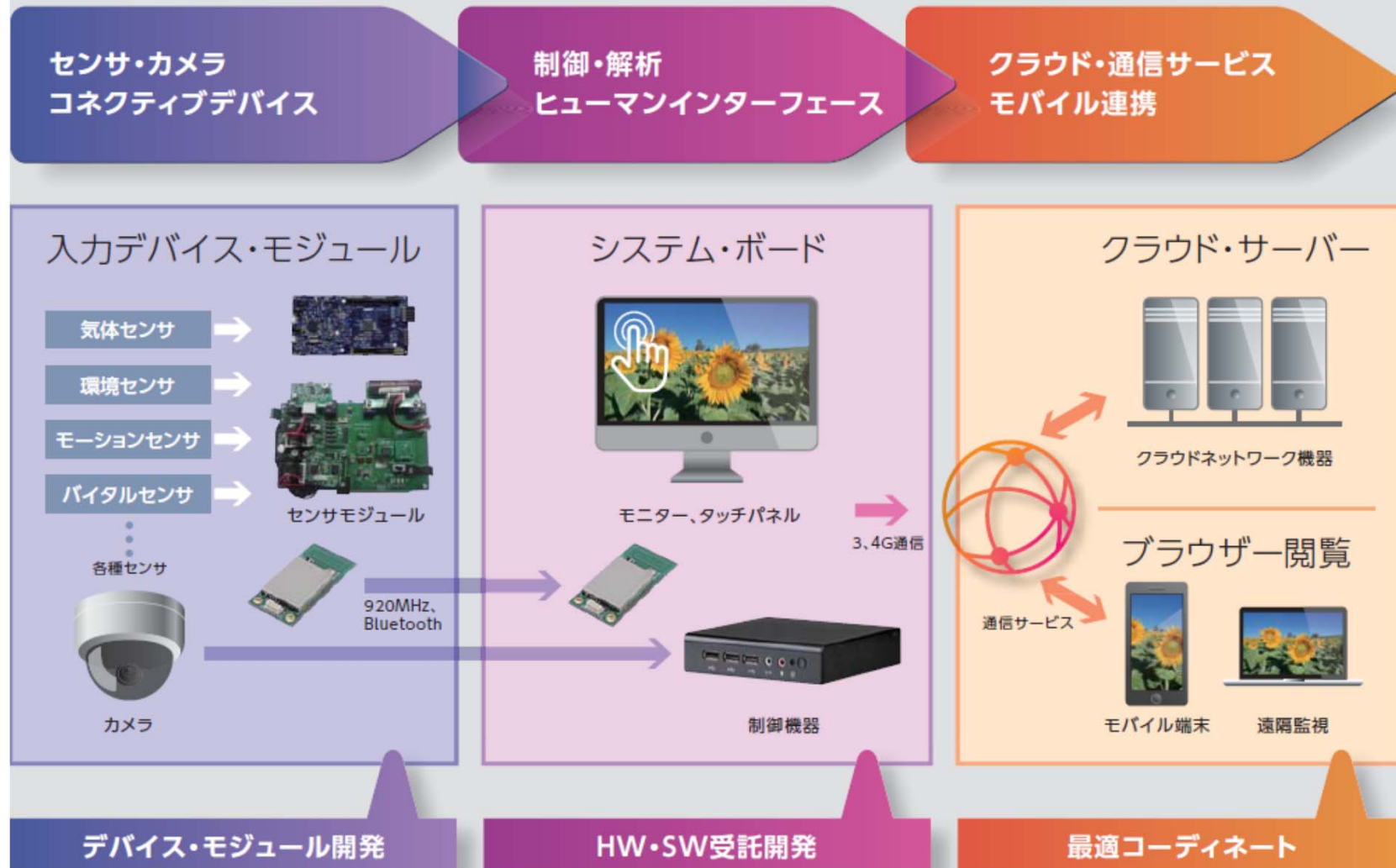
タッチソリューション

湾曲、水濡れに対応した
タッチモジュール等をご提案



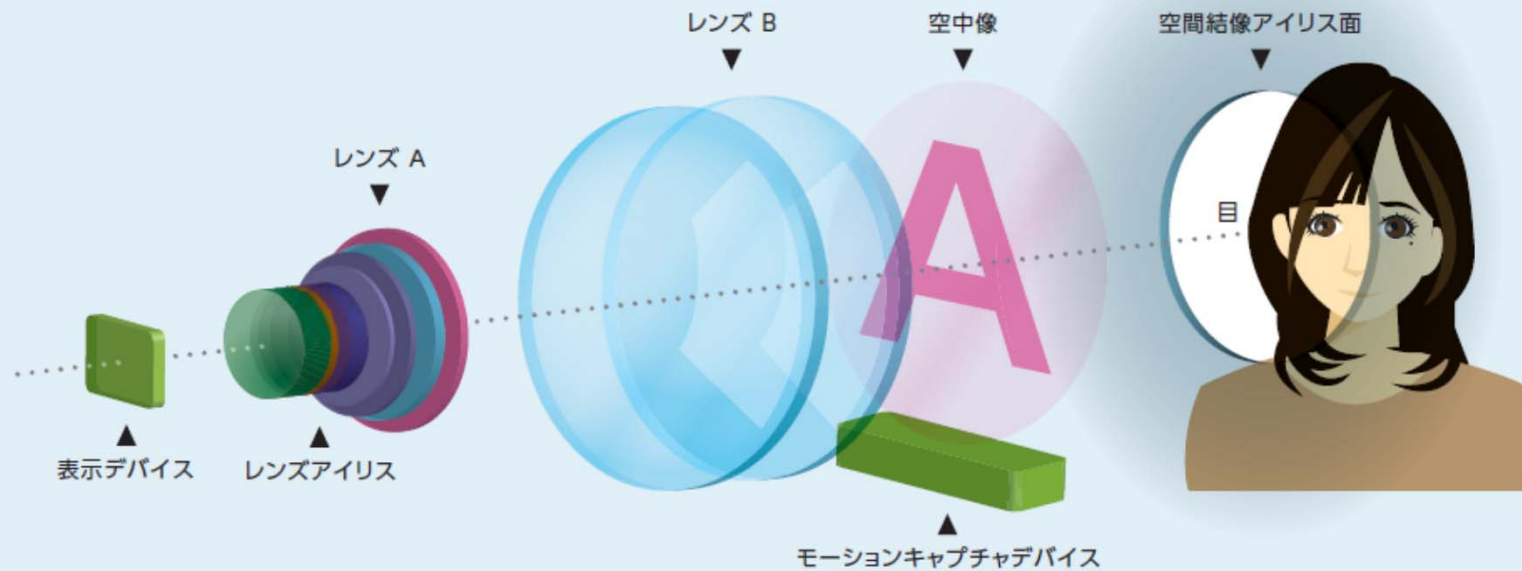
IoTソリューション

- 各種センサからの入力を制御・解析しネットワークサービスを介したモバイル連携例
- アンドロイドプラットフォームを活用したIoTシステム実現例



空中結像ディスプレイ

デモンストレーション
機器の構成 **研究開発中**



特徴

- 外光下の影響を受けにくい
- 視点、視野範囲を限定することができる

適用例

- 外光下での使用モニタ
車載モニタ、屋外用モニタ
- 覗き見防止
セキュリティ、プライバシーが必要な
ATM、発券機
- 非接触操作パネル
ATM、医療機器、アミューズメント機器

共同研究パートナー



マルチベンダー化の更なる推進 グローバル対応強化による海外ビジネスの拡大

■ マルチベンダー化の更なる推進

- 半導体メーカーの再編を起点とする商権拡大・事業拡大への取組み
- M&Aを通じた既存商権拡大
- 戦略商品に対する組織的な販促活動推進

■ グローバル対応強化による海外ビジネスの拡大

- 中国「華南地区」販路拡大を目的とする戦略投資検討
- ドイツ進出日系メーカー研究開発拠点をターゲットとする新規拠点開設
- 中国、アセアンにおける統括営業本部体制の新設
- 将来事業成長を展望したインド現法増資

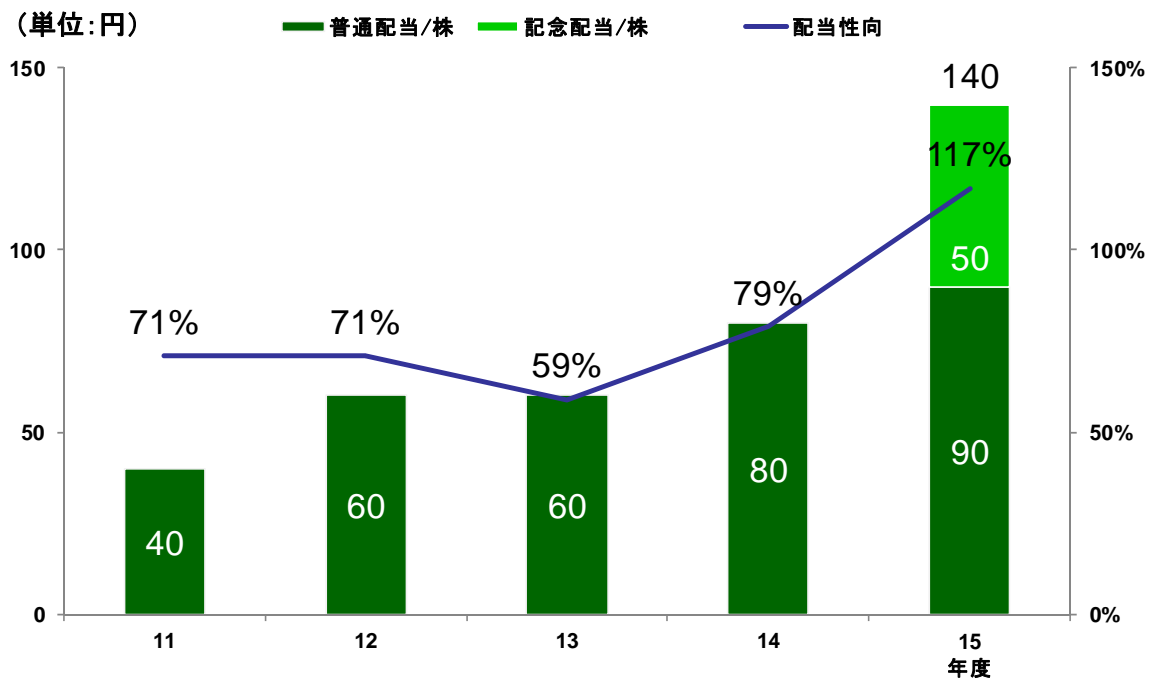
資本効率の向上

■ 成長に向けた積極的な投資

- ・「成長路線の再構築」に向けた取り組みに対して、積極的な投資を実施

■ 自己株式の取得

- ・自己株式の取得を継続実施
- ・東京証券取引所第一部上場30周年記念配当の実施



期間	取得株数 (万株)	金額 (億円)
2011年8~11月	100	17
2013年2月	100	19
2013年5~6月	100	17
2015年2~3月	45	13
2015年10月	23	6
2015年11月~2016年2月	132	40

インフラ戦略

経営の質的強化

リョーサンスピリットの実践促進	▪ 人材育成体制の再構築
コーポレートガバナンスの強化	▪ 「経営の監督」と「業務執行」の分離 — 監査等委員会設置会社への移行 — 執行役員制度の導入 ▪ コーポレートガバナンスコードへの継続的な取り組み

経営基盤の強化

グローバルな情報システムの整備	▪ 業務プロセス改革の推進
-----------------	---------------

連結計画の概要

(単位:億円)

	15年度		16年度		
	実績	%	計画	%	前期比
売上高	2,281		2,300		+0.8%
売上総利益	193	8.5%	196	8.5%	+1.5%
販売管理費	137	6.0%	140	6.1%	+1.6%
営業利益	55	2.4%	56	2.4%	+1.1%
経常利益	55	2.5%	56	2.4%	+0.1%
当期純利益	36	1.6%	37	1.6%	+0.8%
1株当たり当期純利益(円)	119.77		125.57		+4.8%
国内売上高	1,334	58.5%	1,300	57.0%	△2.5%
海外売上高	947	41.5%	1,000	43.0%	+5.6%

事業別計画

(単位:億円)

		15年度		16年度		
		実績	%	計画	%	前期比
半導体事業	売上高	1,331		1,360		+2.2%
	営業利益	29.5	2.2%	34.0	2.5%	+15.1%
電子部品事業	売上高	649		685		+5.5%
	営業利益	15.4	2.4%	19.5	2.8%	+26.6%
電子機器事業	売上高	301		255		△15.3%
	営業利益	15.0	5.0%	7.5	2.9%	△50.2%
営業利益調整額		△4.6		△5.0		
計	売上高	2,281		2,300		+0.8%
	営業利益	55.3	2.4%	56.0	2.4%	+1.1%

株主様への資本還元計画

■ 配当

- ・配当性向50%以上を目処に漸増的な配当を目指す。

15年度実績	16年度計画
90円(除く記念配当50円)	90円

■ 自社株式取得

- ・年間100万株をベースとした自社株買いの継続的な実施。